

# オニバス保護 熱帯びる

## 市内で視察、観察会相次ぐ



④群生する様子をカメラで撮影するなど熱心に視察を続けた彦根市の保護活動グループ=大久保町江井島の「血池」(松尾好政さん提供) ⑤オニバスを前に生態についての解説を聞く参加者ら=大久保町西島の「血池」



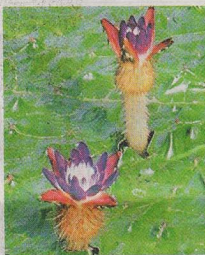
彦根のグループ「血池」をはじめ、島の「血池」をはじめ、2年草で、環境省のレッドデータブックで「絶滅危惧Ⅱ類」に指定されている希少種。

この日、大久保町江井

### 彦根のグループ「血池」を視察

大久保町西島の「血池」では、地元(宮路博志)協賛(西海喜明会長)が、観察会を開いた。市内外から約150人が参加。自然保護団体「兵庫水辺ネットワーク」の

大きなもので葉が2枚以上にもなる日本最大の水生植物「オニバス」。群生する大久保町内のため池で22日、視察ツアーや観察会が開催された。



水面に広がる葉から突き出るように咲くオニバスの花(松尾好政さん提供)

根市で保護活動が続ける「彦根オニバスプロジェクト」(渡邊龍世代表)のメンバー18人が視察した。

地元の協議会主催

### 観察会には

### 150人が参加

大久保町西島の「血池」では、地元(宮路博志)協賛(西海喜明会長)が、観察会を開いた。市内外から約150人が参加。自然保護団体「兵庫水辺ネットワーク」の

一見町西一見の未々池は「オニバスの保護や啓蒙」を目的とした「オニバスの保護と啓蒙」に向けた取り組みのヒートアップを数多く得られた」と満足げだった。

確信久さんが、オニバス(13回目)の開催。会場に「オニバスの保護と啓蒙」の詳しい生態などを解説した。

あるが、オニバスは本来「不思議な植物」と話し、ため池の生き物を紹介した。

# 明石

掲載写真の焼き増し、記事・紙面のコピーは読者センターで受け付けています(有料)

### ■ 明石 総局

〒673-0882  
明石市相生町2-10-24  
TEL:078-912-4343  
FAX:078-913-2833  
e-mail:akashi@kobe-np.co.jp

### ■ 本社 社会部

〒650-8571  
神戸市中央区東川崎町1-5-7  
TEL:078-362-7040  
FAX:078-360-5501  
e-mail:shakaibu@kobe-np.co.jp

(月~土 10:00~17:30)  
【読者センター】 TEL:078-362-7056

2010年(平成22年)8月23日 月曜日